

公立学校施設整備費予算について (平成24年度補正予算(案))

公立学校施設の耐震化・老朽化対策等の推進 **1, 884億円**

{ 一般会計 1, 168億円 }
 { 東日本大震災復興特別会計 616億円 }

◆趣旨

学校施設は子どもたちの学習・生活の場であるとともに、非常災害時には地域住民の応急避難所ともなることから、その安全性の確保は極めて重要である。

そのため、「日本経済再生に向けた緊急経済対策」(平成25年1月11日閣議決定)を踏まえ、学校施設の耐震化を中心に非構造部材の耐震対策等の防災機能強化や老朽化対策等、地方公共団体が計画している事業を前倒しして実施する。

◆平成24年度公立学校施設整備費に係る追加財政措置

	経済危機対応 ・地域活性化 予備費	東日本大震災 復興特別会計 予備費	補正予算 (案)	計
予算額	149億円	581億円	1,884億円	2,614億円
うち復興特会	0億円	581億円	616億円	1,197億円
うち一般会計	149億円	0億円	1,268億円	1,417億円

◆耐震化の進捗見込み

◎耐震化率(公立小中学校)

【24年4月】 **84.8%** ⇒ 【当初予算執行後】 **約90%** ⇒ 【予備費執行後】 **約91%** ⇒ 【補正予算執行後】 **約93%**
 【約1,500棟措置】 【約1,800棟措置】 【約2,000棟措置】